教師のSOSからの卒業を目指して

~教える授業から気づきを与える授業へ~



- 教師のSOS
 「技能」を育てる授業
- 3. 目指すべき授業



教師のSOS

「技能」を 育てる授業

目指すべき授業



Before





Before

S:喋りたがる

〇:教えたがる

S:仕切りたがる



Before

タイマーの管理を

しているだけ

After

・生徒とのインタラクションを意識

・時間管理は生徒の様子を見て

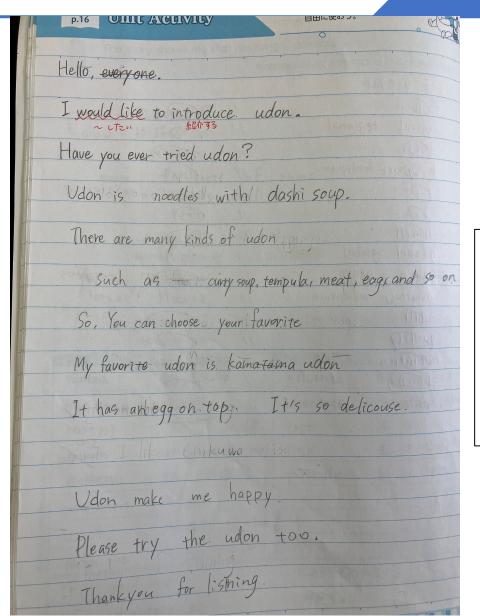


・「説明したい・・」をちょっと我慢する

教師のSOS

「技能」を育てる授業

目指すべき授業

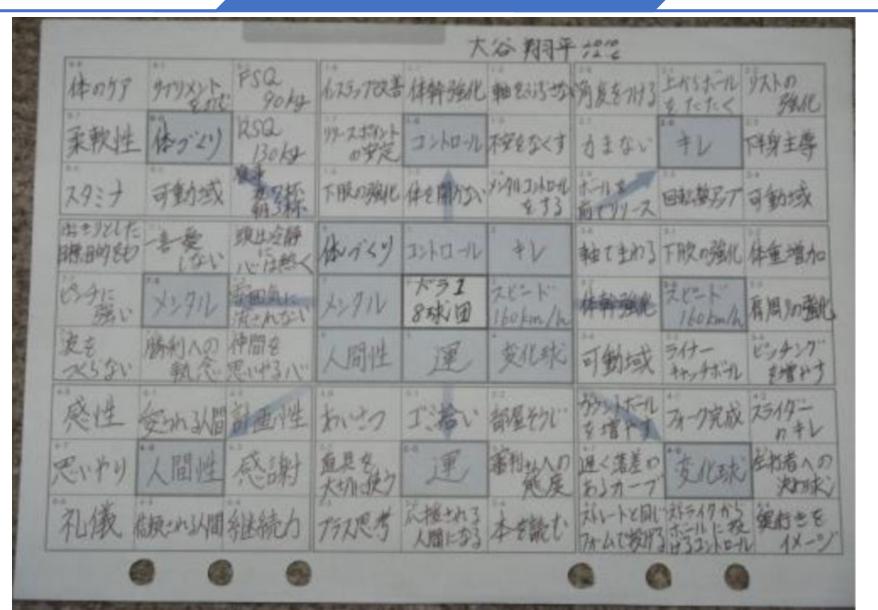


Before

3年生4月のノート

英文をノートに書いて 丸暗記をしてプレゼンに臨もうとしていた

目指すべき授業



教師のSOS

「技能」を育てる授業

目指すべき授業

		生徒が正しくマッピン			相手の話のkey word			
生徒が基本文を	生徒が話したいこ	グを活用するために、	同じ教室の友だち	授業の中で、生徒が	をとらえ、そこから	生使か日分争とし	生徒が活躍し、良	教師の指示が端的
しっかりと身に付	とを整理する時間	インタラクションの中	を認め合う雰囲気	人前で英語を話すこ	話を広げていく力を	て感じられるテー	い授業の雰囲気を	で分かりやすいも
けている	を確保する	で教師が例を示す	を作る	とに慣れている		マを設定する	作っていく	のである
教師が中間指導を	原稿なしで英語を話	生徒が英語を伝え	生徒が伝えたいこと	生徒同士での	育てる 生徒が伝えたいこと		笑いが生まれる	ALICITEORY
入れ、より良いも	すことができるよう	あった友だちと意見	が伝えられるように	インタラクション	が伝えられるよう	学校の他の先生が	授業の雰囲気を	関係性に、生徒を
のに改善していく	になるために	を交換しながら、改	ジェスチャーを活用	を行うために	に、豊かな表情と共	授業に登場する	作り出すために	巻き込んでいく授
	生徒が伝えたいこと	養していく 生徒が伝えたいこと	させる		に話すよう促す 会話が続いていくよ			のりしろのある単元
上手な生徒をモデル	が伝えられるように	が伝えられるよう	生徒が興味を持つ	会話が弾むよう、	う、ディスコース	Hollywood Star &	しっかりとした評価	計画により、生徒が
にし、自分の発表の	ジェスチャーを活用	に、豊かな表情と共	ような適切な問い	心地の良いリアク	マーカーの使用を促	しての教師の演技	基準を単元の最初に	次の授業への期待感
見本、参考にさせる	させる	に話すよう促す	を教師が行う	ションを行う	र्च	カ	教師が生徒に示す	をもつことができる
生徒が基本文を	生徒が身に付けた	授業の中で、生徒が			Am. 120 to 1		教師の指示が端的	習慣化するよう、
しっかりと身に付	基本文を瞬時に話	人前で英語を話すこ	原稿なしで英語を	生徒同士での	笑いが生まれる	授業規律を整える	で分かりやすいも	毎回の授業で意識
けている	すことができる	とに慣れている	話すことができる	インタラクション	授業の雰囲気		のである	的に取り組む
質問されそうな内	即興で質問し、	インタビューマッピ					教師の合図で	生徒が動き出すこと
		ングを用いて、相手	即興で質問し、	目指す生徒像の	教師の合図で	生徒の集中が続く		に対して安心感を感
容を事前に予測	即興で答えられる	に質問する訓練を行	即興で答える	ために	一斉に動き出す	時間設定を行う	一斉に動き出すた	じることができる学
し、準備しておく	ために	ò					めに	級の雰囲気を作る
生徒が疑問詞を用	メモを活用し、相手	関心のある事柄に	4444	T - 1 - 1 - T 1		生徒が自分事とし	活動のゴールへの	段階を追った指導に
いた質問ができる	のkey wordから話を	ついてのテーマ設	自然な	Today's Teacher	英語を楽しむ	て取り組みたくな	イメージがもてる	より、生徒が自信を
力を養う	広げていく力を養う	定がされている	リアクション	の進行		る課題を設定する	指示である	持って取り組むこと
ALTとJTEとが生	同じ教室の友だち	生徒が伝えたいこと	生徒が基本文をしっ	my presentation ≥	my presentation(=	授業の中で生徒が	生徒が自分事とし	ができる 生徒が目分目身の成
		が伝えられるように	主使が基本又をしっ かりと身に付け、活	行うための描写力を	工夫があり、聞く人			長を英語の授業を通
徒を惹きつける授	を認め合う雰囲気	ジェスチャーを活用		生徒が身に付けてい	を惹きつける発表が	活躍する機会があ	て感じられるテー	して感じることがで
業を展開する	を作る	させる	用することができる	5	できる 生徒が自分で選んだ	5	マを設定する	*5
生徒が伝えたいこと	生徒が自然な	友だち同士、またあ	多少のミスは容認	Today's Teacher		授業の中で生徒が先	4 4 4 + 5	ALTの出身国の文化
が伝えられるよう	リアクションを	教師と生徒とが良い	し、主体的に取り組	が授業を進行する	内容についてスピー	生や友達に認めても	生徒が英語を	などを伝えることで
に、豊かな表情と共	とるために	関係性を築けている	む姿勢を評価する	ために	チを行い、質疑応答	らうことができる	楽しむために	異文化への興味理解
に話すよう促す ALI とJIEのインタ	出された課題を生徒		日は教育の主がた		を行うことができる	友だちの発表や意見	のりしろのある単元	を促す 英語の授業を通して
ラクションが生徒に	が自分事として捉		同じ教室の友だち	生徒が活躍するこ	ALTとJTEが普段	から自分に繋げてい	計画により、生徒が	身に付けた資質・能
とっての良い見本と	え、積極的に取り組	向き合いながら会	を認め合う雰囲気	とが出来る温かい	の授業から良いモ	こうとする姿勢を養	次の授業への期待感	力を発揮する場があ
なっている	むことができる	話をする	を作る	雰囲気の授業	デルを示す	ż	をもつことができる	3

After

- ・3年間のKey Sentenceの習得と活用
- ・卓球のラリーのようなスピード感(中嶋先生)
- 関西弁で表現
- ・ロ頭試験と記述試験の実施





目指すべき授業

After

Key Sentences確認テスト 左側の日本語にあう英文を右側に記入しなさい					
1	私はドラえもんやで				
2	私は日本の甘い菓子が好きやねん				
3	あなたはアニメのファンなん?				
4	彼は私たちの新しい先生やねん				
5	私は餃子を作ることできるで				
6	あなたはひらがなを読むことできる?				
7	あれは何ですか?				
8	あなたの一番好きなキャラクターは誰?				
9	私の一番推しのキャラは小次郎やで				
10	あなたはどうやって学校に来るん?				

After

・夏休みの宿題

(月曜配信、金曜提出)

・「一般論」や「意見」でなく、「事実」を表現する



お題「サンマ」

「一般論」や「意見」で

はなく「事実」を表現

×: delicious

×: beautiful

O: we usually eat it

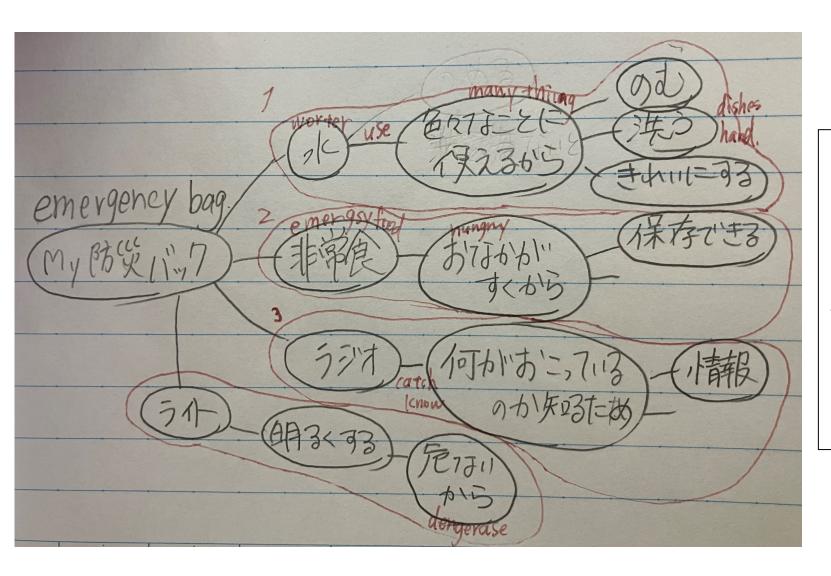
in autumn



お題「サンマ」

実際の生徒の解答(5点/5点)

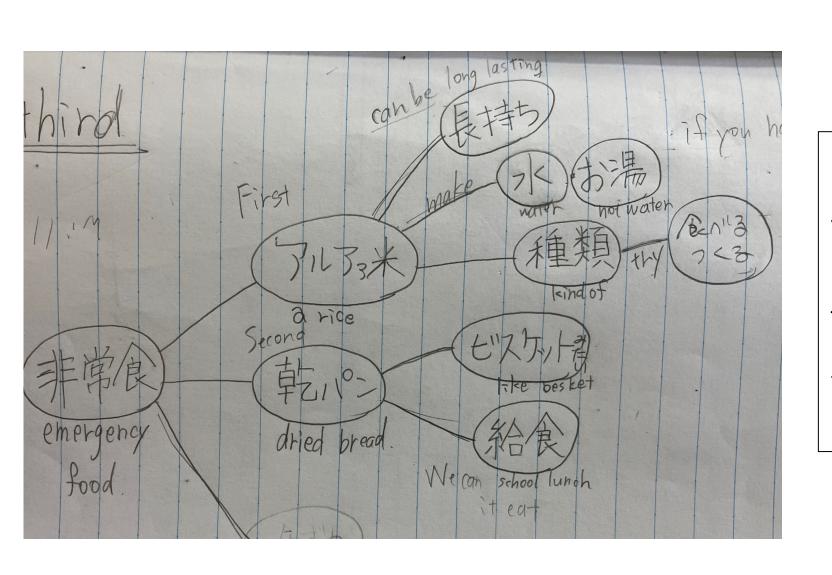
- · It is a kind of fish.
- It lives in the sea.
- We ate it two days ago for school lunch.
- Its body is silver.
- It looks like 'Japanese katana' .



After

3年生9月のノート

発表前にはマッピングを ノートに記入している



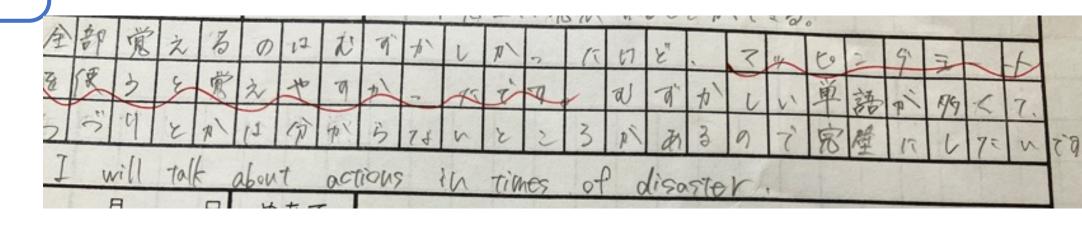
After

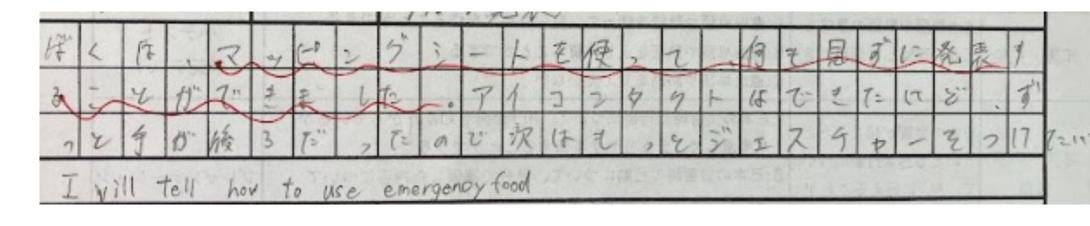
3年生9月のノート

発表前にはマッピングを ノートに記入している

目指すべき授業

After





Aim

- ・文法を先に考えてはいけない
- 考えたことや感じたことをどのように表出させるか
- 友だちの発表を聞いて生徒はわくわくする
- 子どもたちが自己決定する場面を意図的に

目指すべき授業

•6月18日(水)

福岡市立三筑中学校

中山先生・上野先生

•6月19日(木)

福岡市立原中央中学校 松田先生

Aim

- 目指す生徒像を学校として共有
- ・3年間の系統的な指導計画 (技能シラバス、Can-Doリスト)

本気でするから大抵のことはできる、本気でするからでするからでするからでするがあるであるである。 しているから誰かが助けてくれる(武田信玄)

